



考えて

やってみて

次の意欲へ

創造・挑戦・感動

篠山東中

学校だより

7月号 No.4

知的好奇心は学びの原動力！～やりたいことをやり遂げる夏休みに！～

人間の知的能力を超える究極のA I（汎用人工知能＝A G I）が完成間近といわれています。しかしながら、この地球上には、いまだ知られざる「未知」の世界が存在し、その解明は、究極のA I（汎用人工知能＝A G I）をもってしても不可能ともいわれています。

「宇宙の世界」しかり、「深海の世界」しかり、「脳のつくり」もまた、人体の一部でありながら、全ての構造が明らかになったわけではありません。

不思議なもので、私たちは知らないことを目の前にすると知りたいという欲求にかられ、その知的好奇心が原動力となって学びが生じます。結果、「未知」を「知」に変えることで、世の中は進歩してきました。

子どもの「学びに向かう力」も同様、知的好奇心が大きな原動力になります。「なぜ？」「どうして？」「不思議！」「もっと知りたい！」という好奇心が学ぶ意欲をかり立てます。試行錯誤を繰り返しながら「正解」に近づくその過程こそが“学びの本質”です。そして、試行錯誤に失敗はつきものです。

ところが、自己責任などという言葉が流行り出した頃から、失敗が許されない、失敗をよしとしない社会になってしまいました。大人も子どもも、誰もが、「失敗はダメなこと」「恥ずかしいこと」のイメージを払拭できなくなっています。

学校という場所もまた、社会の変化とともに、子どもたちに失敗をさせない、過保護な環境になっているのかもしれません。

生成A Iに頼めば、ものの数秒でいとも簡単に「正解」が手に入る時代。「なぜ？」「どうして？」「不思議！」「もっと知りたい！」という子どもたちの欲求が瞬時に叶ってしまう時代。ある意味、それは便利で、快適で、効率的な時代なのかもしれません。でもそこには、何の感動も、苦労も、ありがたみもありません。

いま子どもたちは、失敗を恐れ、試行錯誤し考えることから遠ざかっています。そして、瞬時に手に入れた「正解」に疑問を抱かなくなっています。しかし、私たち大人は、それが子どもたち自身が、自分の力で獲得した真の「正解」ではないということを忘れてはいけません。

いよいよ週末から夏休みに入ります。今年の夏休みは45日間。例年よりも少し長い休みになります。休みといっても、部活動（地域クラブ）、宿題、習い事と、あまりのんびりもしてられません。特に3年生にとっては、進路選択・進路決定という大きな課題とも向き合わなければなりません。何か一つでも、「自分がやりたいことをやり遂げた」そう言える、そんな充実した、思い出に残る夏休みにしてほしいと思います。

後になりましたが、保護者の皆様、たとえ社会はそうでなくとも、せめて家庭と学校だけは、試行錯誤と失敗が許される場所でなければならないと思います。子どもたちがA Iに依存することなく、真の「正解」を獲得してくれることを願っています。

生徒会主催 人権教室 ～自分たちの学校は自分たちの手で！～

7月14日（火）の6校時、生徒会主催の人権教室を実施しました。今学期、第2回目となる人権教室では、「正しい言葉遣い」をテーマとし、「お互いに気持ちの良いコミュニケーションを図るにはどうすればよいか。」

「良好な人間関係を築くには何が必要か。」真剣に考えました。

なぜこのテーマを設定したのかというと、この一学期に、軽々しく発した言葉で人を傷つけてしまうという事案が、何度も発生したからです。

1～3年生が縦割り班をつくり、生徒会役員が司会進行役となって、話し合いを進めました。緊張していた1年生に、上級生が



優しく声をかける姿も見られ、和やかな雰囲気での話し合いが進んでいきました。上級生が良きロールモデルとなり下級生を導いてくれたことをとても嬉しく思います。

これからも、自分たちの課題は自分たちの手で解決し、誰もが過ごしやすい『東中』を築いてほしいと思います。企画・運営に携わってくれた生徒会役員の皆さん、お疲れさまでした。



人権教室に参加して ～生徒の感想（一部抜粋）～

- ・相手の気持ちを考えて発言したい。
- ・同じ言葉でも言い方によって褒め言葉にもなるし悪口にもなる。
- ・SNSなどでは、相手のことを考えて発言すること。自分がいいと思っていなくても、感じ方が違えばトラブルになってしまう。
- ・人によって感じ方や考え方には個人差があるので、発言一つで相手を傷つけてしまうことにもなると思った。
- ・何かトラブルになったら、すぐに誰かに相談することが大切だと思った。
- ・違う学年の人と会話をして、それぞれ感じ方や考え方が違うことに気づいた。
- ・いろんな考え方を知ることができて、すごくいい体験ができました。
- ・本当に大切なことは、直接会って話す方がいいと思いました。

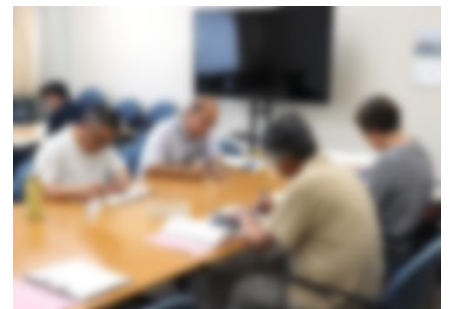


まだまだたくさんの感想がありました。人権教室でどんな話し合いをしたのか。ぜひ、お子様を通じて、各ご家庭でも話題にいただければ幸いです。

第2回学校運営協議会を実施しました

7月14日（火）の午後、第2回学校運営協議会を実施し、授業参観のあと、委員の皆さんで『熟議』を行いました。この『熟議』の目的は、家庭・学校・地域の様々な立場にある者が一堂に会し、「地域の子どもたちにどのように育ってほしいか」「地域の子どもたちのために何ができるか」自らが当事者となって考えることにあります。

今回の『熟議』では、委員の皆さんが、それぞれの立場で、東中の生徒にどのように育ってほしいか。どんな力を伸ばしてほしいか。また、そのためには、地域としてどんな応援ができるか。真剣に議論していただきました。議論していただいた内容を、少しでもこれからの学校運営に反映させていきたいと思っております。委員の皆さん、ご多用の中ありがとうございました。



1年生の保護者の皆様へ ～修学旅行の行き先が“沖縄”に決まりました!～

先日実施した「修学旅行についてのアンケート」を集約した結果、3中学校とも「沖縄」が圧倒的人気でした。よって、令和10年度の修学旅行先は沖縄に決定いたします。保護者の皆様には、アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

詳細につきましては、夏季休業中〔8月18日（火）19時00分～ 丹南健康福祉センター2階 研修室〕にて保護者説明会を予定しておりますので、その場にてお伝えさせていただきます。ぜひ、ご出席くださいますようお願いいたします。（7月16日に保護者説明会の開催文書を配布いたします）

※ 保護者・地域の皆様へ この1学期間、本校の教育活動にご支援とご協力をいただき、誠にありがとうございました。お陰様で、大きな事故や怪我なく無事に1学期を終えることができました。間もなく夏休みに入りますが、引き続き本校生徒に対しまして、ご支援を賜りますようお願いいたします。